

レディースクリニック しげまつ

## 



### エビと夏野菜のアラビアータ

### 材料(4人分)

無頭エビ・・16尾 にんにく・・ひとかけ(みじん切) オリーブオイル・・大さじ2 鷹の爪・・1本

玉ねぎ・・1/2個 ピーマン・・1個

パプリカ・・赤と黄1/4個ずつ なす・・1本

にんじん・・1/2本

トマトソース・・100cc

塩コショウ・・適宜

※野菜のおかげ・・1/2袋

ケチャ<del>ップ・・</del>大さじ1

メープルシロップ・・小さじ1 .



※野菜のおかげ→化学調味料 不使用の洋風スープの素 ☆トマトソースはピューレで 代用できます ☆パプリカの色素「カロテノイ

ド」には抗酸化成分がたっぷ 01

### 作り方

- ① エビは殻をむいて背ワタを取り、塩と酒でもんで洗う。
- ② なす、玉ねぎは小さめの乱切り、ピーマン、パプリカは 一口大、人参は半月切りにしてサッとゆでる。
- ③ 玉ねぎ、なすはフタをして重ね煮のように蒸し煮にする。 そこヘピーマン、パプリカ、人参を炒め、最後にエビを加 えて火が通ったらソースの調味料で味を整える。

### ロールキャベツ ~旬野菜総出演ポトフ風~



### 材料(4人分)

豚ひき肉・・320g キャベツの葉・・8枚

玉ねぎ・・小1個 人参・・1/2個 椎茸・・3枚 ソーセージ・・2本

付合わせ:花型人参4枚、オクラ4本

カレー粉・・小さじ1杯半 野菜のおかげ・・2袋

くず粉・・・大さじ1 昆布だし・・・・1次

塩コショウ・・・少々

### 作り方

- ① ※重ね煮を作る。厚手の鍋底に分量外の塩少々を振り、玉 ねぎ、椎茸、人参の順に重ね、上から再度振り塩をし、ふ たをして弱火でじっくり加熱する
- ② フライパンでひき肉を炒め、①の重ね煮を加え、カレー粉 と塩コショウで味を整え、大さじ1の水で溶いたくず粉で とろみをつける(まとめられる固さに調整)
- ③ ボイルしたキャベツの葉に②を包み、爪楊枝で留める。
- ④ 鍋にロールキャベツを敷き詰め、ソーセージ、昆布だし、 野菜のおかげを加えて10分ほど煮込む。
- ⑤ 付け合わせの野菜を加え、さらに5分ほど煮て完成。
- ※重ね煮→野菜のうまみを最大限に引 き出す調理法。振り塩をし、一定の 順序で鍋に重ね、無水でじっくりと
- ★カレー味がアクセントとなっており くず粉でとろみがついてスープまで 美味しくいただけますよ。
- ★キャベツでなく白菜でも出来ます。





# レディースクリニック Ulfaつ おりしくて度原的なしシピ



### 煮豚の梅ソース

### 材料(4人分)

豚肩ロースかたまり・・500g 紅茶・・・2パック 付合わせ:レタス、プチトマト 梅干し・・2個

※きららの合わせ酢・大さじ1

濃口しょうゆ・・・・大さじ2 みりん・・・・・大さじ3

酒・・・・・・・大さじ1

砂糖・・・・・・大さじ1 梅干(種を外したたく)・2個分

※くず粉・・・・・大さじ1杯半

ソース

### 作り方

- ① 大きめの鍋に湯を沸かし、紅茶を煮出して引き上げる。
- ② そこへ、豚肉と梅干2個を加え、1時間ほど弱火で煮る。 (肉が浸かるひたひたの湯量)
- ③ 火を止め、煮汁1カップと調味料を加え軽く煮詰めて ソースを作る。
- ④ 器に細切りのレタス、トマトを敷き、薄くスライスした肉を 盛り付け、出来上がったソースをかけて完成。



- ※きららの合わせ酢→てんさい糖を 使用した、料理にそのまま使える 万能合わせ酢
- ※<ず粉→「<ず」という植物の根 のでんぷん。主にとろみ付けとし て用いられる栄養価の高い食材。
- ♪紅茶の「タンニン」によって肉の 臭みが消え、やわらかく仕上がり 色づきもよくなります。

### ごぼうときのこの餃子(マクロビオティック料理)



### 材料(6人分)

ごぼう・・250g(1本半) しめじ・・1/2パック 玉ねぎ・・150g(1/2個) えのき・・1パック 濃口しょうゆ・・大さじ1~2 塩・・・小さじ1/2

※餃子の皮(大判)・・30枚

### 作り方

- (1) ごぼうは干切り、玉ねぎは※回し切り、しめじはほぐす。 えのきは半分の長さに切ってほぐす。
- ② 「重ね煮」を作る。鍋底に振り塩(分量外)をし、えの き、しめじ、玉ねぎ、ごぼうの順に重ね、上から再度塩 を振り、蓋をして弱火で蒸気が出るまで加熱する。 火が通ったら混ぜて、しょうゆと塩で味付けする。
- ③ 餃子の皮で包み、カラッと揚げる。
- ※マクロビオティック→玄米や全粒 粉を主食とし、豆類、野菜、海藻 類から組み立てられた食事
- ※回し切り→マクロビオティックの 基本の切り方。生長点(芯)を取 らなくて済むよう、縦に半分に切 り、包丁が常に芯を通るように放 射状に回して切る。
- ※餃子の皮→全粒粉の国産小麦粉を 使用。

